

「扶餘ソドン蓮の花まつり」

太宰府市国際交流員 ^{キムシンヒョン} 金辛彦

本年、本市と姉妹都市承継提携10周年になる扶餘郡！古代朝鮮三国の一つ、百済の都が置かれたまちでもあった扶餘には、今でも色んな百済の跡が残っています。

例えば、扶餘郡を代表する花は蓮ですが、これは百済時代に仏教が信仰されていたことに由来します。そして、本年7月14日からの4日間は、3年ぶりに扶餘でこの蓮の花をテーマにした「扶餘ソドン蓮の花まつり」が開かれます。

「扶餘ソドン蓮の花まつり」は、韓国最古の人口池といわれる ^{グンナムジ} 宮南池があるソドン公園にて開催され、約50種類の蓮の花を観ることができます。本年は、20回目の開催ということで、「二十歳 蓮の花園への招待<輝く物語を盛り込む>」というテーマで開催され、蓮の花が美しく咲いた宮南池の自然景観を通じて扶餘の美しさが披露される予定です。ふわふわ熱気球アドベンチャー、蓮池カヌー探検、Lotus星夜ドローンアートショーなどのイベントも用意されています。

扶餘では今回紹介したソドン蓮の花まつり以外にも、10月に百済文化祭という大きな祭りが開かれます。機会があれば、この時期に合わせて扶餘に訪問してみるのはいかがでしょうか。

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより開催状況が変更になる可能性があります。



(写真提供：扶餘郡)

人権標語

だれにでも
幸せの切符は
あるんだよ

国分小4年 ^{かめさき} ^{げん}
(応募時) 亀崎 源さん



うえの ^{ともこ}
上野 智子 (太宰府市五条) 池坊
花材 ひまわり、タニワタリ、
リアトリス

季節の生け花

太宰府市華道連盟

つれづれ

太宰府短歌会

春の日の窓に及べば足ふんばり
抱え出したり鉢のサボテン
大佐野台 宮崎 フミ
国博の枝垂れ桜を見上げ来て
頭の中は未だもも色
湯の谷 山崎 八重子
ウクライナの生きて居たいと地下室の
幼の虚ろな眼忘れぬ
五条 山田 乃ぞみ
手のひらをいっばいひろげてはみ出せる
牡丹の花咲く我が家の庭に
春日市 山本 恵一
ウクライナの遺体掘り出し検証す
ロシアの来ずば生きていたはず
筑紫野市 渡辺 保子

飛梅句会

老いぬれどときめく出逢ひ朴の花
うきは市 中川 寿朗
わが庭の玉葱スライスサラダにて
馬場 野上 コト子
朝光に濡れて燦爛朴の花
観世音寺 野田 杉子
木漏れ日のまぶしきばかり風五月
筑紫野市 羽野 喜久代
朴咲くやいま朴匂ふ山に入る
青葉台 平野 香

都久志てんじん句会

さらさらと天のしづくを楠若葉
福岡市 塩飽 たか子
いにしへの風吹ききたる楠若葉
筑紫野市 寺田 恵子
留守の間に一番花淡き燕子花
福岡市 宮津 英里子
お浸しにしたき櫂の若葉かな
福岡市 北川 朴洋子
薫風や凶星を射たる矢のしなる
青葉台 彦坂 正字

太宰府俳句会

ビルの影より頼もしき夏木立
星ヶ丘 柴田 慧美子
ひまはりや平和を願ふ花として
馬場 有岡 和砂
雨音につつまれ歩く杜若
観世音寺 山口 律子
夏空の飛行機ながめ旅心
連歌屋 吉嗣 のり子
心地よきピアノ洩れくる夏木立
筑紫野市 幸田 はるみ

宝満句会

葉桜や北へ北へところころ旅
筑紫野市 名本 剛
息継を覚えし子等に夏来る
東ヶ丘 竹家 京子
葉桜の雨に鎮もる都府楼址
長浦台 徳賀 美智子
木漏れ日の匂ひ集めて夏に入る
大佐野台 金丸 恵子
夏来る竹刀の勢ふ朝稽古
福岡市 工藤 友子

太宰府川柳倶楽部

きっぱりと断り切れぬ義理ひとつ
水城ヶ丘 植村 克志
子離れへ諭す言葉が胸を突く
福岡市 王丸 真知子
倦怠期会話も減って距離をおく
春日市 大塚 茂
リメイクへ繕う穴に花刺繍
都府楼 杉 良子
ストレスが溜り溜まってコップ酒
大野城市 高原 正和